



日時：2024年10月30日（水）
15：40～17：00

場所：横浜市六角橋地域ケアプラザ

参加人数：21名（2・3年）

担当教員：高井正 非常勤講師

連携協力：地域交流コーディネーター 安信昌子氏
地域包括支援センター社会福祉士 小暮孝行氏

○目的

- ・大学の近隣に六角橋地域ケアプラザがあることを知る
- ・どんな取り組みをどのように実施しているかを知る
- ・働いている職員/スタッフの皆様の想いに触れる
- ・自身のキャリア形成の参考とする

○学生の感想

「地域ケアプラザ」という施設が横浜にしかないものであるということに驚きました。地域包括センターは各自治体にあります。それに加えデイサービスや居宅介護、地域交流なども行っていることが分かりました。特に高齢者となるとSNSでの検索が十分にできないことが考えられるため、何か困りごとがあったときにどの施設を頼りにすればいいのかというのが一か所にまとまっている横浜市の体制は非常に市民に寄り添っていると感じました。

地域の課題を考えました！

六角橋商店街の活性化

〈課題・疑問点〉
シャッター商店街
地域交流の場の減少
商店街の活気がない
〈訪問先〉
六角橋商店街
野村浩氏・石原孝一氏



地域の防災

〈課題・疑問点〉
災害発生の多さ
災害を未然に防ぐために大学がどのような防災対策を行っているか
〈訪問先〉
神奈川大学総務部危機管理課



子どもの居場所づくり

〈課題・疑問点〉
体験格差
居場所の減少
身近な居場所はないのか？
〈訪問先〉
ふれあいっこ三ツ沢
小川真奈美氏



伝統的な祭りを考える

〈課題・疑問点〉
子供会の減少
子どもが楽しめるお祭りを続けるには？
〈訪問先〉
杉山大神総代会
森勤氏



～地域の課題を考える～
プレゼン大会

日時：2025年1月8日（水）
15：40～17：00

場所：神奈川大学3号館

参加人数：21名（2・3年生）

担当教員：高井正 非常勤講師



○目的

学生自ら考えた地域課題について、地域の方にインタビューした結果を踏まえ、自分たちなりの解決策を考える。その結果をプレゼンする。

○学生の感想

今回初めて企画や訪問をしてみて、私たちから見えている世界と当事者の世界は違うということに気づきました。一見するとデメリットだと感じる部分があっても、様々な工夫を重ねれば強みにもなることを知って、一つの出来事でも様々な捉え方ができるということを学びました。今回の学びをこれからの活動に生かし、視野を広げていきたいです。（人間科学部2年 Y.N）

